

保育所待機児童 62名に減少した待機児童数

(事務局)

4月1日時点での保育所待機児童数が発表されました。昨年の待機児童数は438名でしたが、今年は62名と大幅に減りましたね。

(堀添)

はい。保育所待機児童ゼロは福田市長の重点公約で、来年4月時点で待機児童数をなくすことが目標となっています。これまでも集中的に取り組みが行われたことにより、大幅に減少したものと思われれます。

昨年12月には待機児童ゼロ対策推進本部が設置され、本年2月には「待機児童ゼロの実現に向けた新たな挑戦」が取りまとめられました。この計画は、平成26年4月までの期間にできるだけ待機児童数を減らしていくこと(ステップ1)、平成27年4月に待機児童数ゼロを実現し(ステップ2)、その後は新しい子ども・子育て支援制度をスタートさせる(ステップ3)の3段階で構成されており、まずはステップ1が概ね達成できたということだと思います。

(事務局)

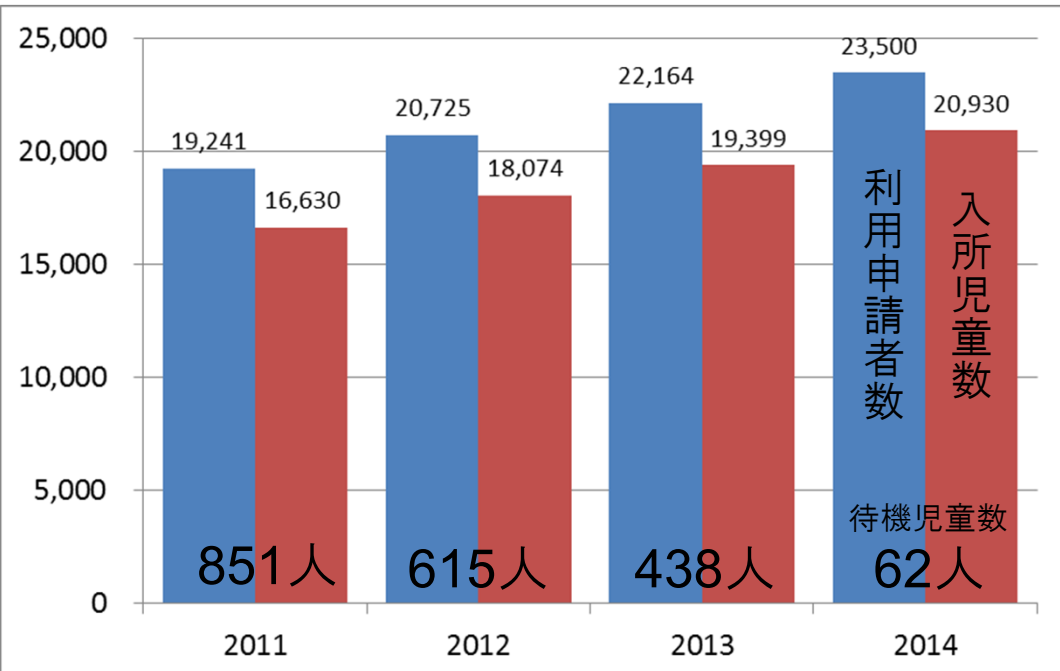
具体的には、待機児童ゼロにむけて、どのような取り組みが進められてきたのでしょうか。

(堀添)

保育受入枠の確保など、4つの施策としてまとめられています。その中でも、認可保育園の整備や認可外保育施策の充実が目立ちますが、保育の質の担保・向上なども同時に進められています。また、各区に待機児童ゼロ対策担当が置かれるなど、相談・サポート体制の強化によって、きめ細やかな対応がとられたことも、待機児童数減少につながったポイントだと思います。



- 1963(昭和38)年2月6日、高津区に生まれ、高津小学校出身。桐朋中学、高校を経て東京工業大学を卒業。
- 東京都三鷹市で9年間、地域情報化やプライバシー保護等に従事。
- セブンイレブン本部での情報システム構築をはじめ、ITを活用したシステムづくりに従事。
- 2003年4月、川崎市議会議員に初当選。
- 2007年4月、同2期目当選。
- 2011年4月、同3期目挑戦するも惜敗。
- 民主党神奈川18総支部 常任幹事
- 民主党神奈川県政策委員
- 川崎地方自治研究センター客員研究員
- 経済産業省 システム監査技術者
- 妻と長女の3人家族 下作延在住



待機児童数を区別にみると、宮前区の16人、中原区14人、高津区9人、多摩区7人、幸区6人、川崎区と麻生区が5人となっています。

保育所に入れなくても待機児童数にカウントされない子どもたちもいますので、引き続き取り組みを強化していかなければなりません。

(事務局)

ありがとうございました。

「待機児童ゼロにむけた4つの方向性」

◎保育受入枠の確保

- 認可保育園の受入枠拡大
→2013、2014年の2か年で2870名分拡大し、21865名に。
- 認可外保育施策の充実
→川崎認定保育園の受入枠拡大（900名増）
→川崎認定保育園の保育料補助拡充（月額5千円を最大2万円に）
→認可外保育施設等の認可化の推進、等。
- 幼児教育の振興
→幼稚園における長時間預かり保育事業の推進
→幼稚園の認定こども園への移行推進、等。

◎保育の質の担保・向上

- 公立保育所の運営
- 保育所職員の育成
- 認可外保育施設の指導監督の充実と認可化への支援、等

◎利用者への支援ときめ細やかな対応の充実

- 利用者への相談・サポート機能の強化
→区役所における体制の強化、時間外での相談対応
- 保育所等の利用者支援事業の実施に向けた検討、等

◎多様なニーズに対応する取組の推進

- 地域の課題の解決に向けた取組の推進
→区役所待機児童ゼロ対策推進会議の設置、等

連載コラム 川崎と高津の地名（No.22）

参考：上田恒三著「高津村風土記稿」
日本地名研究所編「川崎の町名」

「下作延」の由来

この地には縄文時代前期の住居跡や弥生時代の大きな集落跡もあり、古くから拓かれた土地です。鎌倉時代初期には、稲毛三郎重成が支配した作延城が、現在の緑ヶ丘霊園の場所にあったと伝承されています。慶長2年（1697年）に、それまでの作延郷が分離して上・下作延村の2村に分かれたといわれています。上作延、下作延の「上」「下」の由来は、他の地名と同様、京都からみて近い側（関東では西側となります）を「上」、遠い側を「下」としたものです。

作延の地名の由来は諸説あり、サクを耕作の意味と

して捉える説（耕作地が平瀬川の谷に長く伸びてある、耕作地を山間にまで延ばした、等）、サクを谷間を意味すると捉える説（平瀬川の谷間が伸びている地、多摩川の沖積低地に対して丘陵山間の谷戸が発達してきた地、等）があります。また、この他に、「作」も「延」も縁起の良い字のため、中世に荘園地名となった、という説もあります。

江戸時代初期に旗本領となりましたが、元禄年間に一部が天領となって明治維新を迎えました。



毎週、最新ニュースを駅頭でお配りしています。

雨天決行

月曜日：津田山駅 水曜日：溝口駅南口 金曜日：梶が谷駅 / 午前7時～8時半